

もも脳ネットから地域ケアネットへ (急性期・回復期から在宅復帰に向けての取り組み)

特定医療法人自由会 常務理事 西崎 進

平成18年から岡山市を中心に岡山県南東部にある約70の医療機関が参加・運用している「もも脳ネット連携パス（統一の治療計画表）」。
大腿骨頸部骨折と脳卒中に関わる地域医療が継ぎ目なく円滑に行われ、良質の医療を提供することを目的としている。高齢化社会が進む現在、急性期病院のみで在宅復帰まで完結した治療を行うためには、急性期病院と回復期のリハビリ・維持期を受け持つ病院、在宅医療を担う医療機関などが連携し、診療情報交換をする必要がある。

もも脳ネット連携パスでは、医師や看護師、薬剤師、理学・作業療法士、医療ソーシャルワーカーらが、患者の治療やリハビリの内容、本人や家族から聞き取った自宅での生活状況といった情報をCDに記録。退院時にそのCDを患者さんに渡し、転院先の医療機関や福祉施設などで活用してもらう。1人関わるさまざまな情報がCDにまとめられることで、多職種間の情報の引き継ぎがたやすくなり、チーム医療には必要不可欠な情報伝達手段になっている。

一方で電子カルテの入力作業やCDへの書き込み、ラベル印刷は、多忙を極める医療現場の負担になり、転院時に患者さんに渡すのを忘れてしまうミスが、まれにだが起こったこともあった。

患者さんの情報は、患者さん本人より先に医療機関や福祉施設に伝わっていなければ有用でないことから、昨年晴れやかネットの拡張機能の地域ケアキャビネットを試験運用することにした。

地域ケアキャビネット上で情報共有ができるので、データをCDに焼き付ける手間や、患者さんへの手渡しミスがなくなるなど事務作業の改善が図られた。ネットを通じて急性期病院からの情報が、患者さんが到着するより先に届いているのも大きなメリットだ。前もって食事や環境面の準備がしっかりできるので、速やかに医療や介護サービスに反映させることができる。

もも脳ネット連携パスは、運用開始当初から「在宅」にまで広げる目標を掲げており、地域包括ケアシステム（高齢者らが住み慣れた地域でいつまでも暮らせるよう医療や介護支援・サービスを一体的に提供する仕組み）のコンセプトに通じている。

岡山市の一部（藤田、興除、灘崎地区）と倉敷市の一部（郷内地区）の医師らで設立している「北児島医師会」は、このたび「北児島医師会地域包括ケアネット（北児島ケアネット）」を立ち上げるようになった。これまでのもも脳ネット連携パスは医療従事者間の連携だが、ここに行政と福祉、介護従事者が加わってくるので、随分と連携機関の幅が広くなり、継ぎ目のないより良い地域医療が展開できるようになる。

各地で地域ケアシステム構築の機運が高まっているが、効果的な運用が難しいのが現状だ。対象となる地域の範囲が広すぎれば、焦点がぼやけてしまう。しかし北児島ケアネットでカバーするエリアの人口は約5万1千人で、医療機関数は約30。エリアを4中学校区に分ければ、この人口、医療機関数なら、順調にケアネットが機能するのではないかと期待している。

北児島ケアネット運営委員は北児島医師会理事や会員の中の医療、福祉、介護分野の代表が就任。12月に第1回の運営委員会を開き、正式に北児島ケアネットが発足する。頑張っていきたい。

第3回晴れやかネット研究会に於いて（平成27年11月7日）



H26/27年度 採用者研修を終えて

キャリア推進室 知野見 友弘

H26/27年度採用者22名を対象に9月24日・25日、10月29日・30日の2組に分け倉敷美観地区にて宿泊研修を行いました。

初日は美観地区周辺をウォークラリーしながら様々な課題に取り組みました。今回のテーマは“接遇”ということで美観地区にあるお店や観光案内所を巡りながら、おもてなしの心などを学びました。10月29日・30日の後半組は秋晴れの中、気持ちよく美観地区を散策することができましたが、9月24日・25日の前半組は雨で悪天候の中、傘を片手に苦労しながらの散策で、何とか課題を終えることができました。

夜は美観地区内のお店で懇親会を行い上長や研修メンバーと交流を図り、夜遅くまで盛り上がりました。懇親会後は夜の美観地区を歩きながらホテルへ帰りましたが、風情がありとてもきれいで、新たな美観地区の魅力にふれることができました。

2日目は倉敷市民会館の会議室にて、午前は初日の課題を模造紙にまとめ、午後は課題発表や自分自身の振り返りを行い、個々の課題や目標について発表を行いました。みなさん、若いだけあり頭が柔らかく、私の発想にはないような気づきや視点を持っており、びっくりさせられました。

2日間という短い時間でしたが、他部署や他職種が集まる中、良いチームワークで課題や発表、自己の振り返りを行うことができました。

医療分野は機能分化が進み、個々の役割がより重要視される時代がやっています。

普段は様々な部署で働くメンバーですが、この経験を生かして、円滑にコミュニケーションを取ることにより良い連携を図って自由会を盛り上げてほしいと思います。



同好会

カヌー同好会

まずはメンバー全員がカヌーに慣れ親しむため7～10月にかけて毎週日曜日、岡山カヌークラブさん指導のもと練習を行いました。岡山城、後樂園周辺の素晴らしい景色を見ながら優雅にカヌーに乗る事ができ、貴重な経験が出来ます。



ゴルフ同好会

ゴルフ同好会は月1回の練習と年1回の競技会を主な活動としています。毎月の練習では助成金を費やしてレッスンプロによるレッスンを受講しています。プロならではの視点・教え方によって初心者・上級者問わずゴルフが上達することを実感できます。また、今年度は岡山県企業対抗ゴルフトーナメントに出場し、決勝トーナメントまで進出しました。初心者大歓迎ですので興味のある方は是非ゴルフ同好会へ。



ソフトボール同好会

会員23名で活動しており、毎年開催される病院対抗ソフトボール大会に出場しています。

ソフトボール初心者でも、わきあいあいと練習を行い、本番に臨みます。昨年度は初戦敗退でしたが、今年度は初戦突破し、今後も戦績を上げていこうと練習に励みます。

バレーボール同好会

毎年7月に開催される「病院職員バレーボール大会岡山支部予選大会」での1勝を目標に、今年も5月から3ヶ月、毎週水曜日に興除中学校の体育館をお借りし練習に励んできました。今年度は、ママさんバレーチームとの練習試合を重ね挑みました。結果、岡山済生会病院（0-2）・万成病院（1-2）とのリーグ戦を行い残念ながら敗退。

多職種のスタッフが集まり交流を深め楽しく笑いある活動しています。来年度は、必ず1勝出来る様取り組んでいきたいと思います。御声援宜しくお願い致します。



マラソン同好会

マラソン同好会は“仲間と楽しく走る！！”をモットーに活動を行っています。

部署が違い直接業務では関わりのないメンバーもいますが、一緒に走ったり、タスキを繋ぐことで一体感も高まりチームワークは最高です！普段運動をしないメンバーもあり、このような機会が職員の健康増進にも寄与していると感じています。今年はみんなで岡山マラソンへ参加したいですね。

メディカルフィットネスこうなんは 健幸ポイントプロジェクトの対象施設に認定されています

「健幸ポイントプロジェクト」とは・・・

市民の健康づくりを後押しすることを目的とし、文部科学省から委託されたものとして市が実施している健康事業です。健康づくりに関する活動がポイント化され、貯まったポイントは、商品券、社会貢献（寄付）、Pontaポイントに交換することができます。当施設も対象認定施設として、市民の皆様の健康づくりをサポートしています。



園児募集

「ほほえみ保育園」
平成28年4月開設致します

昭和56年7月より院内保育施設として主に職員の福利厚生のために設立した「こうなん医療福祉グループ託児所」は、場所は岡山市南区東睦のこうなんクリニック内のまま、平成28年4月1日に名称も一新し「ほほえみ保育園」としてリニューアルの予定です。

同時に無認可保育施設から認可保育施設となり、職員のお子さんだけでなく、地域のお子さんも入園可能となりました。

これは、平成27年4月、待機児童ゼロを目指して岡山市 岡山っ子育て局 こども園推進課が整備している家庭的保育事業の一環「子ども・子育て支援新制度」に対応したものです。

対象年齢は0～3歳未満のお子さんで、定員は19名で地域からは5名の受け入れが可能です。1月下旬より募集を開始いたしますが、詳しくは岡山市のホームページ等でご確認ください。（岡山市への申請になります）

家庭的で優しさあふれる保育スタッフ、近くの医師・看護師・管理栄養士などの専門スタッフにも気軽に相談できる環境の中、保護者の皆さんと一緒にお子さんの成長を見守っていきます。



- ① 子供たちが健全な環境の中で安心して過ごせる場を提供する
- ② 家庭的な雰囲気の中で一人ひとりの個性を大切にし、心身の発達を促す保育
- ③ 保護者と保育士でほど良い協力関係を築きながら行う子育て支援

をモットーに、一同ますます元気に笑顔あふれる保育園を目指して頑張ります。

ほほえみ保育園 職員一同

お問合せで見学はお気軽にご連絡下さい。

お問い合わせ先 086-282-7122（斎藤・有森）

おかやま子育て応援宣言企業

「おかやま子育て応援宣言企業」は、従業員の子育てや地域における子育てを応援するための具体的な取組を企業・事業所が宣言し、県に登録する制度です。

自由会では、仕事と子育ての両立を応援するため、次の取組を行うことを宣言します。

- 取組 1 育児休業を取得しやすい社内環境を整えるため、社内研修を行います
 - 取組 2 事業所内保育施設の充実に努めます
 - 取組 3 地域の子ども及び高齢者への健全育成活動（健康教室）を積極的に支援します
- 岡山の未来を担う子どもを安心して産み育てることができる社会づくりのために、自由会はこれからも働くパパ・ママをしっかりサポートしていきます。

第27047号

おかやま子育て応援宣言企業 登録証

医療法人 自由会 殿

貴社は、次のとおり子育て応援宣言をされたので、おかやま子育て応援宣言企業として登録します。

子育て支援は
岡山の未来づくり!

平成27年12月4日

岡山県知事 伊原 隆太

子育て応援宣言

わが社では、仕事と子育ての両立を応援するため、次の取組を行うことを宣言します。

- 育児休業を取得しやすい社内環境を整えるため、社内研修を行います。
- 事業所内保育施設の充実に努めます。
- 地域の子ども及び高齢者への健全育成活動（健康教室）を積極的に支援します。

企業・事業所等名称	医療法人 自由会
代表者 職・氏名	理事長 橋本 俊明



こうなん訪問看護ステーション ホームページ開設

こうなん訪問看護ステーションでは、ホームページを新規作成致しました。

地域の皆様のお役に立てる訪問看護ステーションに邁進してまいりますので、今後とも宜しくお願い致します。

アドレス

<http://www.kounan-kangost.jp/>

タブレット端末やスマートフォンでも見やすい様になっております。



患者満足度 調査結果

実施期間：平成27年10月4日～11月14日
外来受診患者

2. 医師の説明

たいへん良い	23人	24.2%
良い	45人	47.4%
普通	27人	28.4%
悪い	0人	0%
たいへん悪い	0人	0%
計	95人	

4. 受付・会計の印象

たいへん良い	29人	29.3%
良い	46人	46.5%
普通	24人	24.2%
悪い	0人	0%
たいへん悪い	0人	0%
計	96人	

6. 待ち時間

たいへん良い	9人	9.2%
良い	25人	25.5%
普通	60人	61.2%
悪い	3人	3.1%
たいへん悪い	1人	1.0%
計	98人	

8. 検査やお薬の説明

たいへん良い	17人	13.7%
良い	40人	33.3%
普通	38人	51.6%
悪い	1人	0%
たいへん悪い	0人	0%
計	96人	

1. 医師の印象

たいへん良い	28人	29.2%
良い	43人	44.8%
普通	25人	26.0%
悪い	0人	0%
たいへん悪い	0人	0%
計	96人	

3. 看護師の印象

たいへん良い	24人	24.7%
良い	53人	54.6%
普通	20人	20.6%
悪い	0人	0%
たいへん悪い	0人	0%
計	97人	

5. 院内の環境

たいへん良い	22人	22%
良い	41人	41%
普通	37人	37%
悪い	0人	0%
たいへん悪い	0人	0%
計	100人	

7. プライバシー

たいへん良い	13人	13.7%
良い	34人	35.8%
普通	48人	50.5%
悪い	0人	0%
たいへん悪い	0人	0%
計	95人	

9. お勧め度

たいへん良い	12人	12.9%
良い	31人	33.3%
普通	48人	51.6%
悪い	2人	2.2%
たいへん悪い	0人	0%
計	93人	

これからも丁寧な対応を心掛けていきます。
アンケートご協力ありがとうございました。



外来診察担当医表

お知らせ：平成27年10月から診察担当医表に変更があります。

		月	火	水	木	金	土
内科(予約)	9:00 ～12:00	三好	森田			麻植	
内科	9:00 ～12:00		中村	中村	中村		担当医
整形外科	9:00 ～12:00	鈴木	鈴木	鈴木		鈴木	鈴木
内視鏡(胃・予約)	9:00 ～12:00			担当医			担当医
摂食・嚥下(予約)	14:30 ～15:00		担当医			担当医	

午後は訪問診療・予約検査のみとなります。

*受付時間 午前：8:30～11:30

*診察時間 午前：9:00～12:00

休診日 日曜・祝日

※外来診察表は、都合により変更することがあります。お電話でお確かめください。

基本理念

すべての患者さんが身体的、社会的状況に応じた最適な
医療が受けられる病院および診療所を目指します。

理念に基づく方針

- ① 私達は地域医療機関や保健福祉施設と密接な連携をとり、きめ細かな心配りのある医療を目指します。
- ② 私達は患者さんに対して十分な説明をおこない患者さんの選択に基づいた開かれた医療をおこないます。
- ③ 私達は患者さんの権利の尊重とプライバシーの保護をおこないます。
- ④ 私達は患者さんに満足いただける医療およびリハビリテーションを目指します。
- ⑤ 私達は人の和を大切にチーム医療を進めます。